

## 第64回資金管理業務諮問委員会における指摘事項の確認結果

## 1. 第64回資金管理業務諮問委員会(平成27年12月7日開催)における指摘事項

1台当たりの作業時間のうち、引取時預託の算出値を新車購入時預託と同じ90秒としたことについて、「示された作業時間の秒数やグラフだけでは、具体的な業務のイメージが掴み難い。新車販売時預託と引取時預託の委託実務の手間の違いや、取扱い車両によりリサイクル料金の確認等に手間がかかる事例を示すこと」、とのご指摘を受けた。

## 2. 指摘事項に対する確認結果

上記1の指摘事項を踏まえ、計測を依頼した事業者に対し訪問及び架電にて追加確認を実施した。確認結果は下表のとおり。

表「委託実務の確認結果まとめ」

確認事項	新車購入時預託(自動車販売事業者)	引取時預託(引取業者)
委託実務の内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル料金の確認</li> <li>・リサイクル券の発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実車装備確認※</li> <li>・預託申請</li> <li>・預託※</li> </ul> <p style="text-align: right;">※委託実務の対象外</p>
手間の違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売システムに組み込まれており、販売業務に合わせて行われる</li> <li>・自動車リサイクル固有の入力が不要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>マニフェスト誤発行防止のため、より慎重に確認しながら手入力</u></li> <li>・輸入車の場合は、国産車と比較して実車装備確認に時間を要する</li> </ul>
取扱い車両	メーカー取扱い車種	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国産 ・輸入車 ・事故車 ・構内車</li> </ul>

以上